

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【公開番号】特開2001-216434(P2001-216434A)

【公開日】平成13年8月10日(2001.8.10)

【出願番号】特願2000-355110(P2000-355110)

【国際特許分類】

G 06 Q	30/00	(2006.01)
G 06 Q	50/00	(2006.01)
G 10 K	15/02	(2006.01)
H 04 H	20/00	(2008.01)
H 04 H	20/76	(2008.01)
G 10 L	19/00	(2006.01)

【F I】

G 06 F	17/60	3 1 8 G
G 06 F	17/60	Z E C
G 06 F	17/60	3 0 2 E
G 06 F	17/60	3 1 0 E
G 10 K	15/02	
H 04 H	1/00	B
H 04 H	1/02	F
G 10 L	9/18	M

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報をユーザに提供する方法であって、

前記ユーザからのコマンドに応答して、前記ユーザに知覚可能な形態で提示される現在流れている放送から抽出された識別情報を格納するステップであって、前記識別情報が、前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するのに十分な情報を特定するようなステップと、

該抽出された情報の少なくとも一部をネットワークを介して前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するため、送られた情報を処理するサーバに対して、送るステップとを含む方法。

【請求項2】 前記現在流れている放送は、特定の曲を含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】 前記放送に関連する前記送達可能な情報アイテムが、曲を含むダウンロード可能なファイルを含む請求項2記載の方法。

【請求項4】 前記識別情報が、現在流れている放送の曲に関連するアーティスト、タイトル、アルバム名、ラベル識別子、ソース識別子、日付、および時間のうちの少なくとも1つを含む請求項2記載の方法。

【請求項5】 前記識別情報が、対応するユーザコマンドの入力により、複数の別個の放送について自動的に抽出され、格納される請求項1記載の方法。

【請求項6】 前記抽出された識別情報が、前記現在流れている放送を受信する受信機のメモリに格納される請求項1記載の方法。

【請求項7】 前記抽出された識別情報が、前記放送を受信する受信機に関連するリムーバブルメモリ装置に格納され、該リムーバブルメモリ装置は、前記受信機から取り出されて、前記サーバに前記識別情報を送るためのネットワーク接続を確立する別の装置に挿入される請求項1記載の方法。

【請求項8】 前記抽出された識別情報が、インターネットを介して確立されたネットワーク接続を通して前記サーバに送られる請求項1記載の方法。

【請求項9】 ユーザに情報を提供する際に使用される装置であって、

前記ユーザからのコマンドに応答して、知覚可能な形態で前記ユーザに提示されている現在流れている放送から抽出された識別情報を格納するための記憶装置を備え、前記識別情報は、前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するのに十分な情報を特定し、そして該抽出された情報の少なくとも一部を、前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するため、送られた情報を処理するサーバに対して、ネットワークを介して送るようになっている装置。

【請求項10】 ユーザに情報を提供する際に使用される装置であって、

前記ユーザからのコマンドに応答して、知覚可能な形態で前記ユーザに提示されている現在流れている放送から抽出された識別情報を格納するための記憶装置と関連した受信機を備え、前記識別情報は、前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するのに十分な情報を特定し、そして該抽出された情報の少なくとも一部を、ネットワークを介してサーバに送り、前記サーバは、前記放送に関連する少なくとも1つの送達可能な情報アイテムを識別するため、送られた情報を処理する装置。